



## 診療科目

内科  
消化器内科  
肝臓内科  
循環器内科  
呼吸器内科  
神経内科  
外科  
整形外科  
消化器外科  
放射線科  
リハビリテーション科  
肛門外科

## 専門外来

腎臓内科・泌尿器科  
糖尿病内科  
皮膚科  
在宅医療  
人間ドック  
健康診断  
医療相談

## 診療時間

【午前診・月～土】  
受付 8:10～12:00  
診察 9:00～  
【午後診・火 内科のみ】  
受付 14:00～16:30  
診察 15:00～  
【夜間診・月、水、木、金】  
受付 17:00～18:30  
診察 17:30～

※ただし急病患者については時間制限なく診療いたします。

- 兵庫県肝疾患専門医療機関
- 日本肝臓学会認定施設
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本消化器内視鏡学会認定施設
- 日本内科学会認定教育関連病院
- 臨床研修病院指定
- 日本医療薬学会研修施設
- 日本静脈経腸栄養学会認定NST稼働施設
- 日本栄養療法推進協議会NST稼働認定施設

愛と健康の

# かけはし

No. 39



編集・発行 情報委員会

神戸朝日病院

住所：神戸市長田区房王寺町3丁目5-25

電話：(078) 612-5151

URL: <http://www.kobe-asahi-hp.com>

## 東日本大震災による 震災関連死を防ぐために

— 被災地医療支援に向けて —

院長 金守良



● まずはじめに、東日本大震災により亡くなられた方々に衷心から哀悼の意を表します。又、今なお避難生活を送られている方々に心からの御見舞いを申し上げます。

● この原稿を書いている4月3日現在、マグニチュード9.0という未曾有の東日本大震災により12000人を超える死者と約1万5千人強の行方不明者が数えられている。加えてこの地震で福島第一原子力発電所が大きく損傷し、発電が停止されたばかりでなく、放射性物質が放出し、多くの人々の不安を掻き立てている。その被害の規模と範囲はマグニチュード7.2であった16年前の阪神大震災をはるかに凌いで、今後も被害は積算されてくると予想される。とりわけ、地域医療は大打撃を受け、中には壊滅的な状況に陥っている地域があるこ

とは大問題である。そのことは被災者の命と安全を脅かし、報道されているように寒冷、衛生環境の悪化と相まって、特に高齢者における脱水、気管支肺炎、全身衰弱などによる震災関連死の急増に繋がるからである。阪神大震災においても地震の直接原因による死者5600人に加え、震災関連死は800人近くにのぼったことが記録されている。

● そうした状況下で阪神大震災を経験した医療従事者、医療機関として被災地の地域医療の回復のためなすべき私達の役割について次のように考える。

● 第一に、16年前に我々が経験した震災医療の教訓を伝えることである。勿論、震災の性質と規模の違いからすぐに適用できないことがあることは当然であるが、救急医療から慢性期医療、心のケアまで、

めまぐるしく変わる医療要求に被災地以外の応援も得ながら、乗りきった我々の経験が被災地の医療従事者、医療機関に少しでも役立つことを心から願うものである。

● 第二は、被災地からの要請に応じて直接被災地に赴き、医療活動の援助をすることである。現在、県医師会、市医師会、全日本病院協会などから二泊～数泊程度の被災地の支援活動の要請がなされている。医師、看護師、薬剤師のみならず、すべての医療職の支援を被災地は待っている。日常診療との調整は容易ではないが、連休、有休休暇の活用などにより可能であろう。私も医師会の指示に従い現地に行く予定である。勿論、その活動はボランティアリズム（自発的意思）が基本であり、余震、放射能に対する備えが前提である。

【2面へ続く】

● 第三は義援金、援助物資の提供である。報道によれば、被災地では今なお、水、電気、燃料などのライフラインに加えて食料なども不足し、避難所にいる人々は1日分の常備薬、温かい食事、安らかな眠りを求めている。又、被災地の医療機関は疲弊しており、一人の医師、一人の看護師、一人の薬剤師の支援を求めている。微力ではあるが、私達もその要請に少しでも応えていきたい。

● 地域医療の早期再建こそが、震災関連死を防ぐことに繋がることはいうまでもないが、被災地の復旧・復興に向けては10年単位の時間を要する様に、その再建に向けては同様に長期間を要することは明らかである。従って、私達の被災地の医療支援においても中長期的視点が要求される。

● 阪神大震災を経験した私達にあっては、被災地の窮状は誰よりも容易に想像できる。そうであることから、今こそ、被災地の医療支援のために全力を尽くそう。



■ 金守良 『震災医療の教訓 神戸朝日病院の経験から』

世界 1995 年 10 月号

■ 金守良 『いま、阪神大震災に学ぶこと 医療現場での核心的問題』

新医療 1995 年 6 月号

原稿と参考文献は、

神戸朝日病院のホームページ <http://www.kobe-asahi-hp.com> でもご覧いただけます。

## 腎尿路疾患の トータルケアを目指して

腎臓内科・泌尿器科 齊藤 純

日本泌尿器学会 専門医  
日本腎臓学会 腎臓専門医  
日本透析医学会 透析専門医



● 2002 年に米国で提唱された慢性腎臓病 (CKD) の概念は、ここ数年の間にわが国においても急速に受け入れられ拡がりを見せています。ステージ 3 以降の CKD は一般成人において 10 ~ 11% 存在し、高血圧などの生活習慣病患者においてはさらに高頻度に存在すると考えられています。

● CKD は末期腎不全への進行リスクであるだけでなく、心血管病 (CVD) の強力な発症リスクであることが知られており、当院でも CKD 各ステージに応じたリスクの評価と早期介入を行っています。

● 蛋白尿が持続する患者様などに対しては、正確な診断と治療のため、神戸大学との連携のもと積極的に腎生検を行う方針としています。

● また、腎機能が低下した患者様には適切なタイミングで血液透析、腹膜透析 (PD)、腎移植についての十分な説明を行い、個々の病状やライフスタイルに合わせた治療選択が行えるよう配慮しています。現在のところ血液透析のみを行っています。今後は腹膜透析も開始したいと考えています。内シャント造設術や PD カテーテル留置術などの透析関連手術は当院で施行可能です。

● また、C 型肝炎に対するウイルス除去療法 (DFPP) をはじめ、閉塞性動脈硬化症などに対する

LDL 吸着療法や関節リウマチなどに対する LCAP 療法なども行っています。

● 泌尿器科領域では、前立腺肥大症や過活動膀胱に対する薬物療法、血尿の精査、尿路性器悪性腫瘍の診断・治療をはじめとして泌尿器科全般の診療を行っています。50 歳以上の男性では前立腺癌の腫瘍マーカーである PSA の測定を行い、直腸診や MRI などとも参考にして前立腺癌が疑われる症例には前立腺生検を行っています。

● 手術療法につきましては当院で施行可能な場合もありますが、対応できない場合は適切な医療機関へご紹介しております。

● 尿蛋白や尿潜血などの検尿異常、腎機能障害、肉眼的血尿、排尿障害、PSA 高値、尿路感染症などの患者様がいらっしゃいましたらお気軽にご相談下さい。

入院が必要な透析患者さまの  
受け入れも行っております。  
地域医療連携室を通じ、  
ご相談下さい。



## 慢性腎臓病とは (CKD)

3ヶ月以上持続する尿の異常（タンパク尿や血尿）、腎形態異常、または腎機能が約60%未満まで低下した状態を言います。  
腎機能の低下は、腎臓の最も大切な役割である尿を作り排泄する働き（糸球体濾過率（GFR））を目安にして判断します。

## CKDのステージ分類

| ステージ | 腎機能の目安         | 症 状                    | 検 査 所 見                        | 必要な処置                                 |
|------|----------------|------------------------|--------------------------------|---------------------------------------|
| 1    | 90%以上          | ほとんど無し                 | 蛋白尿・血尿・高血圧                     | 定期的検査                                 |
| 2    | 60～90%         |                        |                                | 一度は腎臓専門医受診                            |
| 3    | 30～60%         | むくみ                    | 上記＋<br>クレアチニン上昇                | 腎臓専門医によるフォロー<br>腎不全進行抑制の治療            |
| 4    | 15～30%         | 上記＋<br>易疲労感            | 上記＋<br>貧血・カルシウム低下              | 透析・移植の知識取得<br>腎不全合併症の治療               |
| 5    | 15%未満<br>末期腎不全 | 上記＋<br>嘔気・食欲<br>低下・息切れ | 上記＋<br>カリウム/リン上昇<br>アシドーシス・心不全 | 透析・移植の準備<br>10%以下の腎機能では、<br>透析開始・移植施行 |

「腎不全の治療選択」2010年度版より引用  
日本腎臓学会・日本透析医学会他



## 腎臓病の食事療法 ー 減塩調理のポイント ー

香辛料と酸味を利用した一品です！

## 長いもわさび酢和え

栄養科 主任 土遠 美紀子

腎臓病の食事療法は蛋白制限、カリウム・リン制限、塩分制限、水分制限とかなり複雑で医師の指導のもと行われるものです。

ただ減塩だけは早い時期から行っておいた方がよいので、今回は減塩調理のポイントを紹介します。



- ①だしを濃くする ----- 調味料の量を減らせます
- ②香辛料を利用する ----- 料理にメリハリが出ます  
(香辛料のから味は食塩の塩からさとは違います)
- ③香味野菜を利用する ----- 独特の香りが薄味の料理を引き立てる
- ④うま味食材を利用する ----- 味にコクが出ます  
(干しいたけ、あさり、干しえびなど)
- ⑤酸味を利用する ----- 薄味の料理を引き立て、柑橘類の香りは食欲を増進させます

### 材料(2人分)

長いも …… 60g  
きゅうり …… 40g (1/5本)  
生しいたけ …… 20g (1枚)



### (A)

おろしわさび …… 少々  
酢 …… 小さじ2.5  
だし汁 …… 12ml  
塩 …… 1.2g  
薄口しょうゆ …… 小さじ2/3

### 1人前

長いもわさび酢和え

エネルギー …… 27kcal  
塩分 …… 0.9g

### 作り方

- ① 長いもは皮をむき、薄い酢水に浸けて水気をきり、マッチ棒大に切る
- ② きゅうりは長いもと同じくらいの大きさに切る
- ③ 生しいたけは軸をとり、焼き網で焼いて薄切りにする
- ④ (A)の材料を合わせ、わさび酢を作る
- ⑤ ④で①～③を和える



## BOOK GUIDE

患者必携



### がんになったら手にとるガイド

がん対策基本法（平成19年4月施行）に基づき、「がん対策推進基本計画」が策定され、重点的に取り組む内容として

- ①放射線療法・化学療法の推進と、これらを専門的にこなす医師の育成
- ②治療の初期段階からの緩和ケアの実施
- ③がん登録の推進

が挙げられました。

全体としては10年以内にがんによる死亡者の減少（75歳未満の年齢調整死亡率の20%減少）と全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の向上が目標とされています。

それらの目標を達成するために、がん予防やがんの早期発見、がん研究などにも個別目標が定められ、さまざまな取り組みが行われています。

患者さまやご家族のがん医療に関する相談支援や情報提供も、国の基本計画の中に含まれています。この本には、国民の2人に1人が「がん」になる現在において、がんを克服するための役立つ内容が満載です。がんと闘うためには、まず相手を知り、自分が受ける治療を知ることが大切です。経済的なこと、療養のヒント、難しい言葉の説明など何度も確認したいことが、臨床の現場で活躍されている医師や看護師、相談員などの言葉でわかりやすく書かれています。

国立がんセンターのがん情報のホームページでもこの本の内容を見ることができます。

[http://ganjoho.jp/public/qa\\_links/hikkei/index.html](http://ganjoho.jp/public/qa_links/hikkei/index.html)



編 著：国立がん研究センター  
がん対策情報センター  
発売元：株式会社学研マーケティング  
3月10日第1版発行 定価1260円

## 専門外来のご案内

●齊藤医師の着任にあたり、1月から腎臓内科・泌尿器科の専門外来を開始しました。

また、皮膚科、整形外科につきましては、神戸大学、兵庫医科大学などから非常勤の専門医が以下の曜日に診療を行っています。曜日、時間をご確認の上、ご来院下さい。

| 診療科目      | 担当医           | 診療曜日                |
|-----------|---------------|---------------------|
| 腎臓内科・泌尿器科 | 齊藤（常勤）        | 火・木曜日 午前診・金曜日 夜間診   |
| 皮膚科       | 尾藤（非常勤）       | 水曜日 夜間診             |
| 整形外科      | 岡山・小倉・脇黒（非常勤） | 木曜日 午後診と夜間診・土曜日 午前診 |
| 循環器科      | 西内（非常勤）       | 月曜日 午前診・木曜日 夜間診     |
| 糖尿病内科     | 非常勤           | 水曜日 午後診             |
| 神経内科（予約制） | 非常勤           | 木曜日 夜間診（隔週）         |
| 脳外科（予約制）  | 非常勤           | 木曜日 夜間診（隔週）         |

### 受付時間

午前診 8:10～12:00 午後診 整形 … 13:00～14:30  
夜間診 17:00～18:30 糖尿病 … 15:00～17:00

### 編集後記

病院の周りは桜が満開です。想像を絶する被害を受けた被災地では桜どころではないでしょう。被災者の方々が心穏やかに春を感じることができるよう日ごとでも早く訪れるよう祈るばかりです。

（医療情報部 谷口）